第6号様式

獣医師法第22条の届出書

（令和　　年12月31日現在）

(1)登録番号	第　　号	(2)本籍地の属する都道府県名	都道府県
(3)登録年月日	1 令和 2 平成 3 昭和 4 大正　年　月　日	(4)生年月日	1 令和 2 平成 3 昭和 4 大正　年　月　日
(5)氏名（ふりがな）		(6)性別	男・女
(7)現住所	〒□□□-□□□□（都道府県）　電話（　－　－　）		
(8)メールアドレス			

(9)主たる職業　((10)から(12)までの各項目について最も該当するもの一つを○で囲むこと。
該当するものが2つ以上ある場合は、(15)従たる職業の概要欄に(10)及び(11)から該当する番号を併せ記入すること。)

(10)業務の種類	(11)業務の内容	(12)勤務先
Ⅰ 産業動物診療 ⅰ牛　ⅱ馬　ⅲ豚 ⅳ鶏　ⅴその他 Ⅱ 小動物診療 ⅰ犬　ⅱ猫　ⅲ小鳥 Ⅲ Ⅰ及びⅡ以外の診療 Ⅳ 診療以外の業務であって獣医学上の知識を必要とするもの Ⅴ 獣医学上の知識を必要としない業務 Ⅵ 無職(学生、その他) ⅰ獣医系大学の大学院生 ⅱその他学生 ⅲその他 ※Ⅰ又はⅡを○で囲んだ者は、Ⅰのⅰからⅴまで又はⅡのⅰからⅲまでの主たる対象を一つ選択し、○で囲むこと。 ※Ⅵを○で囲んだ者は、ⅰからⅲまでの該当する数字を一つ選択し、○で囲むこと。	1 自ら開設する診療施設において診療の業務に従事(開設者又は法人代表者) 2 他の者が開設する診療施設において診療の業務に従事 3 自ら往診のみによって診療の業務に従事 4 他の者に雇用され往診のみによって診療の業務に従事 5 行政事務に従事 ア 農林畜産　イ 公衆衛生 ウ 環境　エ その他 6 試験研究に従事(大学勤務を除く。) 7 獣医系大学で教育に従事(教官又は教員) 8 獣医系大学の勤務者で7以外に従事 9 獣医系大学以外で教育に従事(教官又は教員) 10 その他の業務に従事 ア 製薬　イ 飼料　ウ その他 (5又は10を○で囲んだ者は、5のアからエまで又は10のアからウまでの該当する分野を一つ選択し、○で囲むこと。)	01 個人診療施設 02 農業協同組合 03 農業共済組合、農業共済組合連合会又は特定組合 04 国 05 都道府県 06 市町村 07 独立行政法人 08 国公立大学法人 09 私立学校 010 競馬関係団体 011 民間企業 012 公益法人、一般社団法人等 013 その他 (04から06までのいずれかを○で囲んだ者は、①から⑥までの番号を一つ選択し、○で囲むこと。) ① 本庁等 ② 検査指導機関 ③ 家畜保健衛生所等 ④ 保健所等 ⑤ 食肉衛生検査所等 ⑥ その他

(13)勤務先の名称（ふりがな）	
(14)勤務先の所在地	〒□□□-□□□□（都道府県）　電話（　－　－　）
(15)従たる職業の概要	

(16)業務経験

①臨床経験(産業動物診療)	有・無　有の場合は年数を記入　年	②臨床経験(小動物診療)	有・無　有の場合は年数を記入　年

(17)防疫業務への協力	可・不可（防疫業務とは、家畜伝染病予防法(昭和26年法律第166号)第2条第1項の表の上欄に掲げる家畜の伝染性疾病の発生を予防し、及びまん延を防止することに係る業務をいう。）	(18)(任意)出身地	都道府県（　　）・外国
(19)備考			

裏面へ続く

（日本産業規格A4）

獣医師法施行規則の一部を改正する省令

獣医師法施行規則（昭和二十四年農林省令第九十三号）の一部を次のように改正する。

第六号様式を次のように改める。